



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」

アジア会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」

中部部長主題 「長所を活かして生き生きと！」

クラブ会長主題 「みんなで創る例会」

2014年2月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長	小林 滋記	副 会 長	森本 征夫	書 記	杉山 弘時
会 計	都築 正和	直前会長	小塚 英史	連絡主事	中井 信幸



今月の聖句

「平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。」

ローマの信徒への手紙Ⅱ13章11節

2月例会案内

第一例会

日 時：2月13日(木) 19:00～21:00
 場 所：南山YMCA
 卓 話：「研修雑記」
 講 師：中井

今月は、T. O. F. で食事はありません。世界には、十分な食糧の不足しているところがあるところがあります。「食糧難の人達の事を覚えて、食事を控え、そのお金を困っている人達にもわかち合おう」という T. O. F. です。この飽食の日本の中でどれだけ食べ物の事を現在考えているのでしょうか。安全面、栄養面については考えることがあっても食糧不足を真剣に捉えることは、あまりありません。終戦直後の食糧難といっても「食糧難」という語が死語になりつつある現在です。この機会に一度そんなことを考えてみましょう。

卓話講師は中井さんです。昨年秋からの研修については時折ブリテンに寄稿していただきましたが、改めてお聞きし、研修中に訪問された各地のYMCAの活動についてもお話いただきます。

第二例会

日 時：2月20日(木) 19:00～21:00
 場 所：南山YMCA
 協議事項： 1. 3月例会案作成
 2. 次期クラブ役員確認
 3. EMCについて
 4. その他

1月第一例会報告

日 時：1月11日(土)
 場 所：八事「ごくら亭」
 出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築
 中井、深尾、森本
 ゲスト：小塚、山本、東海クラブ3名
 プラザクラブ3名

1月11日(土) 19時より八事「ごくら亭」で恒例のリーダーと共に新年会を開きました。今年度は、リーダー(南山、代官町)15名が参加、東海、プラザからも3名ずつ参加、また台北からは邱さん夫妻、陳さん、久しぶりの小塚君、常連の山本さん等40名近くの参加者があり、大いに盛り上がった

1月報告	在籍10名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		9名	6名	0名	100%

新年会でした。参加したワイズや邱さんからのプレゼントが詰まった福袋にリーダーの諸君も盛り上がってくれたことと思います。

YMCA運動はリーダー無くしては成り立たないものですが、その中でも子どもたちのためのリーダーは、子供の成長だけではなく、自らの成長のためにも素晴らしい活動だと思えます。50年も前にリーダーをして今でも昨日のように思いだせる活動もあります。そんなリーダー活動をしている若い人たちを出来る限りサポートするのがワイズの重要な役目であり、今後も重要課題として南山クラブも取り組みたいものです。



1月第二例会報告

日時：1月16日（木）

場所：南山YMCA

出席：浅井、加藤、小林、都築、中井、森本

議題：1. 二月例会プログラム作成

2. その他

下半期に入り、次期役員を選出等に合わせ、次年度の活動に向けた検討を始めていくことを確認。

中部EMCセミナー報告

日時：1月18日（土）

場所：代官町会館

出席：荒川、小林

五島中部EMC主査（名古屋）の司会で平口中部部長の開会宣言、為国光利EMC事業主任（京都パレス）の挨拶があり、事例報告として、

1. メンバー拡大について 若松芳弘（四日市）
2. 例会出席100% 木本清之助（名古屋）
3. クラブ自己診断の結果報告

長谷川和弘（東海）

の3名からの基調報告があり、その後6つのグループに分かれ討論されました。

セミナーに先立ち、昨年度の西日本区大会の総括会が持たれました。会場（能楽堂）の問題とか運営の問題とか開催前にはいろいろ問題がありましたが結果的には大成功で参加された方々から好評であったようです。収支的にも赤字は免れ、90万余の黒字でした。剰余金は、YMCA同盟、名古屋YMCA、四日市YMCA等に寄付されました。

若松実行委員始め、担当の皆さん本当にご苦勞様でした。



南京YMCAスタッフ歓迎会

日時：1月25日（土）

場所：いもんちゅ母屋

出席：荒川

高丘町にある沖縄料理のお店で中国南京YMCA副総主事と若いスタッフのお二人の歓迎会が開かれました。お二人は、広島で開催された平和の集いに参加され、昨年の総主事就任式に出席されたこともあり、名古屋YMCAを訪問されました。政治的に

は、目下中国とは何かギクシャクしたものを感じる時ですが、こんな時こそYMCAはお互いの理解のために努力すべきだと思います。

名古屋YMCAの目標の一つにグローバル化が言われていますが、このところの名古屋YMCAは本当にその方向に向いているのでしょうか、何か以前より閉鎖的になっているような気がします。色々な機会を捉え世界に目を向け、YMCAが世界のロープのような働きが出来ればいいな、と思っています。



ちょっと一言

寒い日が続きます。寒い日が続く冬型の天気は、空が澄み遠くの山々が見るには絶好の季節でもあります。勤務校の愛知高校は自由が丘の高台にあり、天気が良いと遠くまでに見渡せます。でも恵那山、御岳山大日岳、伊吹山まで全部見える日は、意外に少なく今期末だ4日位しかありません。先日もっと山が見たくなり、可児の西山（鳩吹山の西の山）へ登ってきました。340メートル位の低い山ですが、結構登りがハードで一汗も二汗もかきます。頂上からの眺望はとても素晴らしく、南アルプスから伊吹山まで全て見渡せる絶好の天気でした。暇を見つけ、美濃の山、奥三河の山などゆっくり登ろうと思っています。このところ農作業は暫し休眠中の状態です。もう少しして温かくなりましたら、玉ねぎの追肥、春の準備の土おこし等始まります。今年はジャガイモどうしましょうか。春が待ち遠しい今日この頃です。

YMCAだより

神沢YMCA保育園もいろいろな問題を解決しながら、オープンに向けてスタッフもがんばっていま

す。また1年間のまとめの時期にも入りました。そして本格的なスキーシーズンとなりました。日帰りのプログラムでひるがの高原に11日（土）、18日（土）、25日（土）は、それぞれ観光バスに乗りこんでスキーや雪遊びに出かけます。夕方帰ってくるころには、疲れた様子も無く元気に、「リーダーリフト乗れたよ」「リーダー僕こけないで滑れた」「そりでいっぱい滑った」などいろいろ笑顔いっぱい報告してくれました。1日のスキーが楽しかった子どもたちはまた次の「行きたい」ということで次のスキーに申し込んでくれる子どもたちも多くなっています。うれしい限りです。次は2月1日（土）～2日（日）で白樺湖の近くのエコーバレースキー場に1泊スキーキャンプが行われます。去年はあまりスキーの役割が無かったのですが、今年はなぜか隔週で担当になっています。老体に鞭打つと同時に、研修で太ったので、ちょっとやせるにはいいかなと思います。

幼稚園では1月8日（水）におもちつきが行われました。当日は雨模様でテントの下での餅つきで、教室内で食べることとなり、ちょっと残念でしたがおいしく食べる事が出来ました。年長さんは杵をふらつきながらも持って頑張ってつきました。年中さんは、すりこぎでぺたぺたつきました。1月27日（月）には観劇会があり、子どもたちの楽しそうな笑い声や終わった後の笑顔がとても印象的でした。

例会出席表

		1 / 11 新 年 会	1 / 16 第 二 例 会	1 / 18 E M C
1	浅井 昭和	○	○	
2	荒川 文門	○		○
3	加藤 明宏		○	
4	小林 滋記	○	○	○
5	近藤 豊	○		
6	杉山 弘時	○		
7	都築 正和	○	○	
8	中井 信幸	○	○	
9	深尾 俊雄	○		
10	森本 征夫	○	○	